



煉瓦づくりでレトロ感漂う湊川隧道内部。隧道内は年間を通じて18℃前後に保たれています



土木技術に関する講演会



隧道内部の音響効果を活かしたミニコンサート



歴史ウォークのコースに湊川隧道を組み合わせて一般公開しています



河川愛護団体と協力しての隧道周辺の美化・清掃活動

湊川隧道は、旧湊川の付替え工事に伴い、神戸市兵庫区に位置する標高 85 m の会下山をくり抜くわが国初の近代河川トンネルとして1901（明治 34）年 8 月に竣工しました。平成 7 年の阪神淡路大震災による新湊川の災害復旧助成事業により、新湊川トンネル建設が決定し湊川隧道の坑門は消滅することになりましたが、新湊川トンネルの坑門に湊川隧道の扁額が再利用され、坑門もイメージ復元することで先人の偉業を後世に伝えることとなりました。

役割を終えた湊川隧道については、学識者、民間、行政からなる「トンネル保存検討委員会」を設置し、

歴史的、技術的評価等について検討が行われた結果、「近代土木遺産としての価値」が認められ、保存することが決定しました。平成 13 年 7 月には同検討委員会のメンバーの呼びかけで、地域住民を中心とする「湊川隧道保存友の会」が組織されました。

友の会では、周辺の河川愛護団体や商店街とも連携し、隧道を一般の方も身近なものとして感じることができるよう、見学会や講演会の開催、会報の発行など、隧道の保存と隧道を活用した地域の活性化、地域の魅力発信の取り組みを進めています。現在では、隧道を含めた周辺地域は「地域の愛される空

間」となっており、「地域の財産は地域で守り育てる」を旨として、今後も自主的、自立的な活動に取り組んでいきます。

■所在地

兵庫県神戸市兵庫区湊川町 9 丁目（坑門入口）

■活動内容

- 隧道の一般公開（見学会）：毎月第 3 土曜日（1、2 月を除く）
- 隧道内でのパネル展示、コンサート等：（一般公開に併せて開催）
- 土木技術に関する講演会：不定期

■活動主体名

湊川隧道保存友の会 <http://www2.kobe-u.ac.jp/~ichinari/minazui.html>

■応募者又は推薦者・担当部局名・連絡先等

神戸市兵庫区まちづくり課 電話番号 078-531-0033

